**ミテ・キイテ・カンジテ ウゴキダス**

**オオサキプレイガイド**

**松山ふるさと歴史館企画展**

**「米俵のはなしー松山のみ」**

問い合わせ 松山ふるさと歴史館 電話55-2215

米俵作りに関わる記録映像や道具、巧みななどの展示から松山の暮らしのあり方を考えてみませんか。

期間　9月2日（土曜日）～11月26日（日曜日）

場所　松山ふるさと歴史館

料金　一般・大学生230円、高校生以下110円

**企画展関連事業**

展示解説

日時　9月9日（土曜日）　13時30分～14時30分

講座「米俵のはなし－記録映像『米俵』上映会と米俵の思い出を語る会」

日時　10月21日（土曜日）　13時30分～15時

場所　松山公民館軽運動室

申込　電話または歴史館の窓口で申し込み（先着30人）

**いとなむフェスタ2023**

問い合わせ 産業商工課商業振興担当 電話23-7091

市では、市内で事業を営む人を応援し、創業支援や経営支援についての情報を掲載している「いとなむ」を発行しています。

「いとなむ」掲載事業者による限定ワークショップや展示販売、謎解きスタンプラリーを開催します。

日時　9月24日（日曜日）　10時～14時

場所　地域交流センター（あすも）、食の蔵

内容　スタンプラリー（対象は高校生まで）、各ワークショップ

**市民作品展**

問い合わせ 大崎市民ギャラリー(緒絶の館) 電話21-1466

**第28回 写団みちのく写真展**

展示室いっぱいに広がる大きな紙に、のびのび自由に絵を描いて遊ぼう！

日時　9月6日（水曜日）～10日（日曜日）　10時～17時（最終日は16時まで）

場所　大崎市民ギャラリー（緒絶の館）

展示内容　写真

 **クレパス画展「風の記憶9」**

日時　9月8日（金曜日）～10日（日曜日）　10時～17時（初日は11時から、最終日は15時まで）

場所　大崎市民ギャラリー（緒絶の館）

展示内容　クレパス画

**2023な木彫り塾 作品展**

日時　9月14日（木曜日）～18日（月曜日）（祝日）　10時～17時（最終日は15時まで）

場所　大崎市民ギャラリー（緒絶の館）

展示内容　釜神などの面、シーサーなどの丸彫り作品

**第28回 写真を楽しむ会わいど 写真展**

日時　9月15日（金曜日）～18日（月曜日）（祝日）　10時～17時（最終日は16時まで）

場所　大崎市民ギャラリー（緒絶の館）

展示内容　写真

**第70回 河北書道展大崎展**

問い合わせ 大崎市民ギャラリー(緒絶の館) 電話21-1466

第70回河北書道展の入賞作品および大崎地域出身、または在住者の入選作品を中心に約160点を展示します。

日時　9月27日（水曜日）～10月1日（日曜日）　10時～17時

場所　大崎市民ギャラリー（緒絶の館）

料金　一般・大学生300円、高校生以下無料

**「乗ろうよ! 陸羽東線」＆「歩こう！!おくの細道」**

問い合わせ 鳴子公民館 電話82-2101

往路は中山平温泉駅から陸羽東線で堺田駅（山形県最上町）まで向かい、復路はボランティアガイドと一緒に歩きます。（およそ6キロメートル）

日時　9月30日（土曜日）　9時30分～13時

集合・解散場所　中山コミュニティセンター駐車場

対象　18歳以上の人

定員　先着20人

料金　190円（中山平温泉駅～堺田駅の乗車料金）

持ち物　飲料水、雨具、歩きやすい服装、靴

申込　9月20日（水曜日）まで鳴子公民館へ電話で申し込み

※荒天時は、中止する場合があります。

**有備館秋季企画展「有備館のあゆみ－国指定90周年記念－」**

問い合わせ 岩出山公民館 電話72-0357

「旧有備館および庭園」が数々の災害から復旧に至るまでのあゆみや、今までに開催してきた企画展などを資料や写真で振り返る企画展を開催します。

**企画展関連事業**

講演会「旧有備館および庭園」の歴史を話そうー分かったことと分からなかったことー

日時　10月28日（土曜日）　10時～

場所　岩出山公民館 2階研修室

講師　菊地 優子 氏（市教育委員会文化財課）

**大崎生まれのササニシキ60周年**

**第7回全国ササニシキ系「ささ王」決定戦2023出品者募集**

問い合わせ 農政企画課農業経営・水田担当 電話23-7090

　あっさりした食感で和食や寿司に適した「ササニシキ」と『ささ結』。そのおいしさを競う『ささ王』決定戦への出品者を募集します。

募集期間　9月25日（月曜日）～10月30日（月曜日）

対象者　おいしい米づくりに取り組む、日本国内の農業者または組織

銘柄米　令和5年産「ササニシキ」または『ささ結』（認証済みのもの）のいずれか単一銘柄で、ブレンドしていないもの

点数　1銘柄1点、1人当たり2銘柄まで

提出物　参加申込書、栽培履歴書、玄米3キログラム（出品銘柄別に丈夫な袋に入れ、表面に氏名と銘柄を記載）

※参加申込書と栽培履歴書は、9月25日（月曜日）から農政企画課または各総合支所地域振興課で配布します。

申込　提出物を農政企画課へ直接持参（遠隔地の出品申込者は郵送可）

※入賞した米は、大崎のPRに使用する場合があり、最終審査進出には、同一栽培方法の米を5俵以上保有し、販売可能であること、公開審査の参加などが条件です。

**大崎生まれのササニシキ60周年**

**第6回『ささ結』新米フェア2023参加飲食店募集**

問い合わせ 農政企画課農業経営・水田担当 電話23-7090

　市のシンボル米である世界農業遺産ブランド認証米『ささ結』の新米フェアを11月1日（水曜日）～12月28日（木曜日）に開催します。『ささ結』を使ったメニューを提供できる飲食店を募集します。

募集期間　9月29日（金曜日）まで

対象　新米フェアの期間中、『ささ結』を使用したおすすめメニュー（テイクアウトを含む）や、白米の『ささ結』を提供できる市内の飲食店

申込　農政企画課または各総合支所地域振興課で配布している参加申込書に記入し、募集期間中に直接持参して申し込み

※おすすめメニューの作成期限は、10月3日（火曜日）までです。

その他　参加飲食店には、10キログラムの『ささ結』やのぼりなどを提供し、提供飲食店マップを作成・配布

**松山御本丸公園「コスモス園」開園**

問い合わせ 松山観光協会事務局（松山総合支所地域振興課内）電話55-2111

　松山御本丸公園「コスモス園」では、21種類の色とりどりのコスモス約18万本が咲き誇り、訪れる人を歓迎します。

期間　9月2日（土曜日）～10月1日（日曜日）

**人車運行**

日時　9月9日（土曜日）、10日（日曜日）、16日（土曜日）、17日（日曜日）、18日（月曜日）（祝日）、23日（土曜日）（祝日）、24日（日曜日）　10時30分～正午、13時～14時30分

料金　人車乗車は1人200円（未就学児無料）

**コスモス祭り**

日時　9月16日（土曜日）　11時30分～

ステージイベント　スコップ三味線、南京玉すだれ、米山愛子オンステージ、マジシャンじゃがりこマジックショーなど

その他　雨天時は、松山公民館ホールで開催

写真：人車の中からコスモス畑を眺めてみませんか

**公共交通を利用して鳴子温泉郷に宿泊しよう！**

問い合わせ パタPAYコールセンター 電話0120-206-602

公共交通を利用して、鳴子温泉郷に宿泊した人に、「電子商品券パタPAY利用可能店舗」で買い物に使えるクーポンを配布します。

配布期間　10月1日（日曜日）～令和6年1月25日（木曜日）

※予算上限に達し次第終了します。

利用期間　10月2日（月曜日）～令和6年1月25日（木曜日）

対象　公共交通（JR陸羽東線、高速バス、市民バス、タクシー）を利用して鳴子温泉地域で降車し、対象のホテルや旅館へ宿泊する人

内容　1人1泊につき2,000円（上限は2泊4,000円）

利用方法　対象のホテルや旅館に公共交通を利用したことを申し出

※クーポンは、市内の利用可能店舗での買い物に利用できます。

※クーポンを配布するホテルや旅館は、9月上旬から鳴子温泉郷観光協会のウェブサイトに掲載されます。

**宮城オルレフェア2023 大崎・鳴子温泉コースイベント**

問い合わせ 一般社団法人 みやぎ大崎観光公社 電話25-9620

　鳴子温泉駅付近から、鳴子峡レストハウスまでの中級者向けの登り坂コースを歩きます。鳴子温泉郷の大自然に触れて、心地良い汗をかいてみませんか。

　ゴールした後は、温泉でゆっくりくつろぎましょう。来場の際には、JR陸羽東線を利用してみませんか。

日時　9月24日（日曜日）　9時～（受け付けは8時30分～）

場所　鳴子温泉湯めぐり駐車場（集合・受付）

※駐車場は、旧鳴子総合支所職員駐車場を利用してください。

内容　中級者コース体験（約10キロメートル）

※鳴子温泉湯めぐり駐車場をスタートし、鳴子峡レストハウスがゴールです。

定員　先着100人

持ち物　トレッキングに適した服装と靴、雨具、飲み物

申込　9 月11日（月曜日）まで一般社団法人みやぎ大崎観光公社ウェブサイト内の応募フォーム、または電話（平日9時～17時）で申し込み

※オルレイベントに併せて、鳴子温泉郷宿泊施設の予約ができますので、詳しくは、問い合わせください。

オルレとは、島から始まったトレッキングコースです。朱色と青色のリボンや矢印を目印に、壮大な自然を楽しみながら歩くことができます。自分のペースで歩いて、地域の文化や歴史に触れてみませんか。

写真：韓国・済州島の野生馬を表したオルレの象徴。コース中の目印で、頭の方向に進みます。